

福井市社会福祉協議会 ボランティアセンター

# ボランティア情報

No.262 (2019年9月1日発行)

【発行】

社会福祉法人福井市社会福祉協議会

〒910-0018 福井市田原 1 丁目 13-6  
フェニックス・プラザ 1 階

電話 (0776) 22-0022 ファックス 26-9109

ホームページ: <http://www.fukuic-shakyo.jp>

Eメール: [mag@fukuic-shakyo.jp](mailto:mag@fukuic-shakyo.jp)



福井市社会福祉協議会

検索

この情報紙は共同募金の助成を受けて作製しています

## 重機で子どもたちの世界が広がる体験を！

▶ホイールローダーのバケットに座ってピース！(文殊こども園)



▲ホイールローダーの運転席に試乗！



▲建設業についてのクイズを出す辻広副社長(左)と新入社員の中村さん(右)

 **辻広組** (<http://tsujihiro-gumi.jp/>)

土木・舗装工事を主とした建設工事を行っている株式会社辻広組(本社 江守中町)では、日頃お世話になっている地域の方々への恩返しとして、子どもたちに学びと体験の場を提供しようと、2018年から地域の保育園・幼稚園で重機試乗会を開催しています。建設業という特色を活かして、子どもたちが建設業について楽しく知り、身近に感じるために何か出来ないかと思ったことから始まったこの活動。今年で2年目を迎え、これまでに延べ29園、2,200人以上の園児が重機に親しみました。

試乗会当日は、建設業についてのクイズや、はたらくくるまの紙芝居朗読、ホイールローダーへの試乗体験を実施。普段は触れることができない重機に園児たちは大興奮。「大きくてかっこいい!」「レバーやハンドルに触れて楽しかった!」と、満足そうな笑顔を見せていました。

また、訪問する園には、社員の子どもや孫が通っていることもあり、活動に参加する社員にとっても、働く姿を見た子どもや孫から、「かっこいい!」と言われるような嬉しい機会になっているようです。

辻広昌平副社長は、「普段触れられない重機に触れるという体験は、感性を刺激し、子どもたちの世界を広げることに繋がります。また、試乗会が親子の会話のきっかけになり、家庭での親子間のコミュニケーションが深くなるという効果も感じています。今後も、建設業の特色を活かして、子どもたちが新しい世界に触れられるような学びと体験の場を提供し、側面的に地域の子育てを支援していけるよう、毎年継続して活動を続けていきたいです。」と話していました。